少年院在院中の少女たちの赤裸々な過去、現在そして未来・・・。
―幸せになってもいいのですか？―

INTRODUCTION

本作監修監督の中村すえこは、自らも少年院出院者として少年院出院者を支援する団体セカンドチャンス！で活動し、全国に 9 カ所ある女子少年院に講話に出向いている。その中で、出会った少女からの質問で「幸せになってもいいんですか？」と問われる・・・少年院に収容される少女は犯罪をした者だが、その前に少女たちは、虐待、ネグレクト、放任ではなく放置に近い環境で育った被害者なのではないか・・・？そのことが本作製作の起因となる。少年がどうして少年院に収容されることになったのか？そして少年院で学び新しいスタートをするのになぜ社会が大きな壁になっているのかということを少女たちの赤裸裸の言葉を通して、多くの人に知ってもらいたい。そのためにドキュメンタリー映画という 表現手法で多くの人に現実を知ってもらい、本作で人は変われる社会を変えられるという 一歩を示していく。

女子少年院にカメラを入れドキュメントしていくには多くの困難があったが、法務省をはじめとした関係団体の協力、そして本作製作に寄付を賜った多くの個人団体の方に賛同いただき 製作が 2 年前より始動した。

少女たちのかつての記憶、ボタンの掛け違いは再現ドラマとして描き、佐田正樹、中澤達也、秋本奈緒美（ナレーション）はじめとした中村すえこの想いに賛同したキャストが演じている。主題歌もデビュー 35 周年を迎えた PERSONZ が企画に賛同、代表曲でもある「DEAR FRIENDS」となるなど中村すえこと製作陣やキャスト、賛同者の想いが詰まっている。

STORY

2018 年 2 月女子少年院の退院式からカメラは回りはじめる。その後佳奈（仮名）は大阪の職親プロジェクトに引き取られることになるのだが・・・そこで待っていた現実とは !?

女子少年院では中村すえこが 4 人の少女に話を聞いた。2 歳の時から乳児園に入り犯罪を犯すまで施設で生活をした佳奈（仮名）、母子でドラッグに頼り窃盗で生活を賄いその後逮捕された沙羅（仮名）、容姿コンプレックスからホストにはまり DV を受けた美和（仮名）、家庭関係や友人関係の縺れから美人局で逮捕された遥香（仮名）とそれぞれの記憶を紐解いていく。現代の少女が抱える複雑な事情や背景が語られていく。そして少年院での生活や過去の反省、そして将来の夢や希望・・・少女たちの赤裸々の言葉が胸を打つ。

また少女たちを見守る法務教官、職親プロジェクト代表、保護者などにもインタビューし、彼女たちの抱えている悩みや将来についても語られる。

4 人の少女たちのかつての記憶は、再現ドラマとして浮きぼりにする。

また女子少年院矯正教育の様子や生活実態も克明に記録。

1 年間に及ぶ少年院少女たちたちと女子少年院のドキュメンタリー。

制作基金と上映会について

本作は、多くの方の寄付とご協力によって製作されています。今後本作を多くの方にご覧になっていただきたいと思っており引き続き上映会のための寄付を募集しております。
詳細は、（新 HP アドレスの寄付ページ）
また、各団体や個人の方に上映会を主催していただければと思っております。
合わせて詳細をご覧いただきお問い合わせください。

お問い合わせ kioku@magicaltv.net ☎03-6540-5966 J-ROCK ASIA 担当吉岡 / 島野

出演（再現ドラマ）
鎖西寿々歌 福元理子 工藤成珠 / 中澤達也 / 佐田正樹
ナレーション 秋本奈緒美

後援：法務省
特別協力：椿名女子学園 大阪保護観察所 良心塾
『記憶』実行委員会野田詠氏 前田直嗣 横山実代 横山孝典

撮影協力：日本航空高等学校・目黒サテライト DORCE 1 町田さやか美容クリニック

Special Thanks: GREEN FUNDING ご支援者 寄付を賜ったご支援者
制作：マジカル J-ROCK ASIA　2019 年／日本／16：9／HD／110 分
製作：記憶製作基金
©2019 記憶製作基金 / マジカル J-ROCK ASIA

主題歌「DEAR FRIENDS」PERSONZ

昭島矯正展にて上映会＆監督舞台挨拶開催!!!

入場無料!!
事前予約不要・先着順

日時　9/22（日）11:10～13:10まで／会場　矯正研修所4階講堂
＜お問い合わせは，東京矯正管区（048-600-1500（担当：第三部）まで!!＞

全国順次上映会実施予定 詳しくは公式 web にて

公式 web　https://nakamurasueko.com/kioku.html